

第1回 ミニシンポジウム

～未知の生命現象・疾患の解明を目指して～

日時：平成25年10月26日（土） 13:00～17:00
会場：医学部1号館2階 第2セミナー室

疾患エピゲノムコアセンター内の研究交流を通じて、未知の生命現象・疾患の解明を目指す新たな研究を推進していきます。

開会のご挨拶 生物化学分野（コアセンター長）五十嵐 和彦 先生

演題1 「ヒト生殖細胞および初期胚における DNA メチローム解析」

情報遺伝学分野 岡江 寛明 先生

演題2 「メチオニンアデノシル転移酵素（MATII）の細胞内局在とその制御機構」

生物化学分野 加藤 恭丈 先生

演題3 「GATA 転写因子とその破綻による疾患の解明」

血液分子治療学寄附講座 藤原 亨 先生

～ 休憩 ～

演題4 「RAS-MAPK シグナルによる遺伝子発現制御とエピゲノム変化」

細胞増殖制御分野 舟山 亮 先生

演題5 「生殖細胞特異的遺伝子発現のエピジェネティック制御」

医用細胞資源センター 松居 靖久 先生

演題6 「赤血球系転写因子 GATA1 の造血幹細胞での発現抑制メカニズム」

医化学分野 森口 尚 先生

演題7 「組織特異的なヒストン修飾因子複合体の解析」

分子内分泌分野 横山 敦 先生

閉会のご挨拶 医用細胞資源センター 松居 靖久 先生